

アツくておもしろい、若手農家が糸島で活躍中です! /

糸島の
農業を
元気に

若手ファーマーズの 活動

NO.91



糸島市志摩小金丸
よしむら
吉村 和将さん
かずま
(26)



来年からの出荷を目指して栽培中のアスパラガスです。



キャベツの出荷作業です。確実に重さを計ります。



25馬力と24馬力のトラクター、田植え機1台、手押し中耕機1台を保有されています。

今回は、就農して6年目を迎えられた、糸島市志摩小金丸の吉村和将さんを紹介します。

◆農業経営の内容を教えてください

両親と私の3人で、キャベツを4畝と米を1畝、直売所向けに露地野菜を30畝生産しています。

経営の柱となるキャベツは10品種を栽培しています。寒玉が中心で、春には寒玉と早生を収穫します。

米は夢つくしで、露地栽培の野菜は季節によって変わりますが、現在はレタスとハクサイです。

今年から夏期に収穫する農産物としてアスパラガスの栽培を始めました。来年から収穫を始める予定です。

◆就農のきっかけは？

実家が農家ですので、農業をするのは当然と考えていました。

農業大学卒業後すぐに農事組合法人に就職して3年間働き、それから実家に戻り、稼業を継ぎました。

◆就農して大変だったことは？

農事組合法人では米・麦・大豆が中心でしたので、大型の農機に乗ってばかりでしたが、キャベツ生産では収穫作業などで体を使う事が多く、1年目は、かなりきつい思いをしました。

◆心掛けていることは？

早め早めの作業を心掛けています。出役などが決まっている時は、その前に必要な作業は終わらせます。

気象情報を確認し、どうすれば効率よく行くかを考えて、作業を組み立てています。本当に天気予報を見る機会が増えました。

◆将来の抱負は？

現在は25馬力ほどのトラクター2台を使っていますが、将来はもっと大型の農機を導入して更に効率をあげ、面積も拡大して経営を更に安定させたいと考えています。